

## 市内の小中学校・幼稚園で“エストニア料理”の給食を提供

～今年夏に中学生が海外短期留学！交流を続け次世代の成長をサポート～

宇陀市では今年度、中学生 10 人が世界最先端の IT 国家である「エストニア」へ短期留学しました。これは子どもたちの国際的な視野を広げ、自ら課題を解決する“起業家精神”を育ててもらおうと市が始めた「アントレプレナー教育」の一環です。

市では、今後もエストニアとの協力を密にし様々な取り組みを行なっていく予定で、こうした交流の認知を高めようと今回、給食の提供を企画しました。

エストニア留学によって生徒たちに芽生えた変化などを知っていただければ幸いです。

### “エストニア料理の給食” 食事会 & 留学生と市長の意見交換会

日時：2023年10月24日（火）12：10～13：30（給食開始：12：40分～）

場所：宇陀市立榛原中学校（宇陀市榛原福地 761）会議室

内容：留学先のサーレマー市からの動画を見ながら「エストニア料理」の給食を生徒が食べ、その後市長と留学した生徒が意見交換します。

当日受付：榛原中学校玄関

駐車場：体育館側駐車場（裏門側）

▼イメージ



※給食の試食が可能です。ご希望の記者様は10/18（水）までに行政経営課までご連絡ください。尚、取材前に昼食を取っていただきます。（12：10～12：30）

※給食については日本人に合うように味付けをアレンジしています。

エストニア料理と全く同じ味付けというわけではございません。

※撮影は給食の試食を行う会議室内のみとさせていただきます。

※駐車場がわかりにくい場合は宇陀市行政経営課までお問合せください。

### 宇陀市の“エストニア留学”

今年7月、公募で選ばれた10人の市内中学生が10日間エストニアを訪問しました。現地では、サーレマー市にある高校で「起業家精神」を学ぶ短期集中プログラムに参加をしました。

※短期留学の詳細は宇陀市HPをご確認ください。[（こちらをクリック）](#)

▼ 留学先で短期集中プログラムに参加する生徒



### 「イノベーションを起こしたい」生徒に向上的な変化

帰国後は「現地で学んだことを同級生に共有したい」、「学校にイノベーション生み出したい」と自ら生徒会長に立候補するなど、生徒たちには留学前に比べて向上的な変化が起きています。市ではこうした生徒の活動をエストニアとの交流を続けていくことで継続的に支援していきたいと考えています。

【お問い合わせ】取材内容・エストニア連携について  
給食内容について

行政経営課・水野（0745-82-3632）（申込先）  
給食センター・宮崎（0745-82-3784）